

第22回秋季関東中学生軟式野球大会要項 (新人戦) 兼：海外遠征派遣選考大会

1. 大会名称 第22回秋季関東中学生軟式野球大会(新人戦)
2. 大会目的 本大会は、海外遠征派遣選考会を兼ね、中学生軟式野球を通じ、中学生同士の親睦・交流・健全育成と野球技術向上並びに国際交流拡大に寄与する為、中学生を海外に派遣し、世界の少年達と友好・親善を図り、国際感覚の養成と視野を拡げて世界平和に貢献することを目的とする。
3. 主催 (社)少年軟式野球国際交流協会
4. 主管 (社)少年軟式野球国際交流協会中学部
5. 後援 ナガセケンコー(株)、三鷹市教育委員会(申請中)
6. 協力 調布市教育委員会
7. 会期 a)平成18年11月18日(土)、23日(水)、25日(土)、12月2日(予)
集合時間 役員7:30 選手団8:00
b)開会式：平成18年11月18日(土)8:30
於：
c)競技 第1日：11月18日(土) 第1試合 9:00～
第2試合 10:50～
第3試合 12:40～
第4試合 14:30～
第2日：11月23日(水) 第1試合 9:00～
第2試合 11:00～
第3試合 13:00～
第3日：11月25日(土) 準決勝 9:00～
決勝 11:00～
d)閉会式：平成18年11月25日(土)14:00
e)予備日：平成18年12月2日(土)
8. 会場 三鷹市野球場、調布市野球場
9. 参加資格 中学生によって構成されたチームで、本会の目的・事業に賛同する者に参加を認める。
10. チーム構成 役員(代表1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名)
選手・20名以内とする。
11. 参加チーム数 関東都県内32チームとする。
12. 競技規則 2006年公認野球規則、(財)全日本軟式野球連盟競技者必携及び大会特別規定による。
13. 大会使用球 ワールドB号(全軟連国際球)

14. 競技方法
- a) 全試合トーナメント方式で、各試合は7イニングとし、1時間40分を過ぎて新しいイニングに入らない。
 - b) コールドゲームは、5イニング終了以降で7点差以上をもって適用する。但し、決勝戦はコールドゲームを適用せず、9イニング迄の延長を認める。
 - c) 所定のイニング・時間終了時点で同点の場合は大会運営規定の特別ルールを採用し勝負を決する。

15. 表彰
- a) 優勝チームには、賞状・優勝旗・優勝カップ及び優勝メダルを授与する。尚、優勝旗、優勝カップは大会毎に返還し、レプリカを贈呈する。
優勝チームには、2007年3月浦安市で行われる「第8回全国中学生軟式野球大会」に出場する権利を授与する。
優勝チームには、独・ケルン市で開催される「ヨーロッパ中学生軟式野球大会及びチェコ・プラハで開催する「東欧圏中学生軟式野球大会」の出場枠を授与する。
 - b) 準優勝チームには、賞状・準優勝楯、準優勝メダルを授与する。
また準優勝チームには、台湾国際親善大会参加遠征枠を与える。
 - c) 第三位チームには、賞状・第三位楯を授与する。
 - d) 上位4チームより各1名に、最優秀選手賞・優秀選手賞として、賞状メダルを授与する。

16. 海外遠征

派遣国	都市名	派遣人数	派遣時期	費用	選考基準・他
ヨーロッパ中学生軟式野球大会 及び 東欧圏中学生軟式野球大会					
ドイツ チェコ	ケルン プラハ	選手 16 名	2007 年 5 月 25 日 ~ 6 月 2 日	約 29 万	優勝チーム
台湾中学生軟式野球大会					
台湾	嘉義市	選手 16 名	2007 年 3 月 29 日 ~ 4 月 2 日	約 19 万	準優勝チーム

但し、費用については現時点での見積もりです。